

南三陸町の新しい町づくり ～前副町長の視点から～

JICA関西は、自然災害に見舞われることの多い中南米の9か国の行政官13人を招き、6月17日から8月2日まで、阪神・淡路大震災の被災地である兵庫県において「中南米総合防災行政」研修コースを実施しています。この研修は、仙台防災枠組にあるターゲット(e)「2020年までに、国家・地方の防災戦略を有する国家数を大幅に増やす」の指標に基づき、対象国が国家・地方防災対策を策定し、防災能力が向上され、自然災害による被害が軽減されることを目指して、日本の防災・減災の取り組みから学ぶことを目的としており、南三陸町への訪問も予定しています。

南三陸町では一般社団法人南三陸研修センター代表理事 遠藤 健治様(前南三陸町副町長)に災害発生前、発災後から現在の復興までのご経験を伺います。研修員はここで得た知見を踏まえ、研修修了時に地方防災計画案の作成演習を行い、帰国後に自国で推進していきます。

1. 参加研修員

中央政府・地方自治体の防災・減災を担当し、国家・地方防災計画策定・実施を推進する立場にある行政官。

参加研修員：9か国13名

ポリビア・コロンビア・コスタリカ・エクアドル・エルサルバドル・グアテマラ・ホンジュラス・メキシコ・ニカラグア

詳細は以下のとおりです。研修員へのインタビューと取材を是非ご検討ください。

東日本大震災被災地訪問の詳細は以下のとおりです。研修員へのインタビューと取材を是非ご検討ください。

2. 日程

7月10日(水)	11:00~12:30	【講義】東日本大震災とより良き復興 講師：一般社団法人南三陸研修センター — 代表理事 遠藤 健治様	南三陸ポータルセンター(南三陸町志津川字御前下51-1)
----------	-------------	--	------------------------------

	14:30~16:00	【見学】戸倉公民館(旧戸倉中学校)－ 沿岸部－役場・病院前－防災対策庁舎	戸倉公民館(宮城県本吉郡南 三陸町戸倉沖田69) 防災対策庁舎献花台(宮城 県本吉郡南三陸町志津川五 日町201-5)
--	-------------	---	---

－ご取材いただける場合は事前にご連絡ください。－

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 業務一課 立花 静香

TEL 078-261-0386 e-mail : Tachibana.Shizuka@jica.go.jp

研修受託機関：公益財団法人神戸国際協力交流センター